

令和2年度第2回 独立行政法人労働者健康安全機構契約監視委員会〔概要〕

開催日時	令和2年9月25日 11:10~13:10
開催方法	労働者健康安全機構本部 会議室
委員	山本 勲 (慶應義塾大学商学部教授) 田極 春美 (三菱UFJリサーチ&コンサルティング(株)主任研究員) 竹内 啓博 (公認会計士) 遠藤 和夫 (独立行政法人労働者健康安全機構監事) 藤川 裕紀子 (独立行政法人労働者健康安全機構監事(非常勤))
審議事項	1. 令和2年1月から令和2年6月までに締結した契約の点検・見直しについて
議事概要	<p>1. 契約の点検・見直しについて</p> <p>令和2年1月から令和2年6月までに締結した契約(1,728件)について、競争性の確保、コスト削減等の観点から点検すべき案件として選定した契約案件(5件)について審議。</p> <p>【主な指摘事項】</p> <p>○随意契約</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「歯科技工」について、地域における既存業者以外の業者が存在するのか十分な調査がなされていないと考えられる。今後は随意契約ではなく一般競争入札など競争性のある調達方式にて行うように取り組むこと。</li> <li>・「産業保健総合支援センター及び地域窓口(地域産業保健センター)の広報動画」における令和2年度出演再使用費用に係るマネジメント業務」について、平成30年度から現行業者と契約をしていること、また、初年度契約と比較しても半額程度の契約金額であり経済性も確認していることから、やむを得ないと思料される。</li> <li>・「治療と仕事の両立支援に係る周知広報用冊子における令和2年度キャラクター使用費用に係るマネジメント業務」について、平成30年度から現行業者と契約をしていること、また、初年度契約と比較しても半額程度の契約金額であり経済性も確認していることから、やむを得ないと思料される。</li> </ul> <p>○一者応札・応募</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「医師賠償責任保険」について、次回調達では、新たに追加した「医療事故に係る専用窓口の設置」要件についての必要性や改善の余地を検討し、複数業者が応札できるように努めること。</li> <li>・「基本健診支援業務及び多項目健診予約代行業務一式」について、履行準備期間を確保するため、年度の早い時期から計画的に調達に着手すること。また、複数業者を募集するにあたり、運用のあり方を再度検討すること。</li> </ul>